

【2021 年度/専門科目領域/専門科目群/福祉心理学科】

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
福祉心理学専門演習 I		必修	2	3	前期
担当教員	研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
渡邊 隆文 他	B307	t.watanabe	水曜日 12:10~13:00		
授業の目的・概要	<p><目的> 社会福祉を取り巻く社会状況、社会環境について文献や研究論文を通して理解し、専門職の専門性について理解するとともに自己理解を深め、自身が目指す方向性を整理することを目的とする。</p> <p><概要> キャリア形成に向け、関心があるテーマでワーク及び調査・分析を行い、発表や意見交換を通じて理解を深める。併せて、自分自身について理解を深めるワークも行う。</p>				
学習上の助言	社会の中で自分らしく生きることができるよう、福祉心理学の知識を活かし自分自身について理解を深めて欲しい。授業へ積極的に参加して欲しい。				
教科書	教科書は指定しない。必要に応じて資料を配布する。				
参考書	特になし。				
学生が達成すべき行動目標				関連卒業認定・学位授与方針	
①	社会福祉に関する社会状況が理解できる。			HSU(2)、WP (3)、(5)	
②	社会福祉に関する社会状況について問題意識を説明できる。			HSU(2)、WP (4)、(5)	
③	社会福祉に関する問題意識を深め、推論を組み立てることができる。			HSU(4)、WP (2)、(5)	
④	自分と他人との価値観・考え方の違いを理解し、説明できる。			HSU(6)、WP (3)、(4)	
⑤					
⑥					
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業の方法	学習課題・学習時間 (時間)		
1	オリエンテーション 授業の全体像、流れについて説明を行う。	講義	授業全体像の復習。	2	
2	テーマの探索(1) 興味関心のあるテーマ設定を行う①	講義・演習	授業内容の振り返りと次回に向けての準備を行う。	4	
3	テーマの探索(2) 興味関心のあるテーマ設定を行う②	講義・演習	授業内容の振り返りと次回に向けての準備を行う。	4	
4	テーマのまとめ(1) 興味関心のあるテーマについて進捗報告とまとめ作業を行う①	演習	授業内容の振り返りと次回に向けての準備を行う。	4	
5	テーマのまとめ(2) 興味関心のあるテーマについて進捗報告とまとめ作業を行う②	演習	授業内容の振り返りと次回に向けての準備を行う。	4	
6	テーマのまとめ(3) 興味関心のあるテーマについて進捗報告とまとめ作業を行う③	演習	授業内容の振り返りと次回に向けての準備を行う。	4	
7	キャリア心理学(1) 自己理解について学ぶ①	講義・演習	自己理解に関する知識について総合的に学ぶ。	2	
8	キャリア心理学(2) 自己理解について学ぶ②	演習	自己理解に関する知識についてまとめる。	4	
9	キャリア心理学(3) 自己理解について学ぶ③	演習	自己理解に関する知識についてまとめる	4	
10	テーマのまとめ(4) 興味関心のあるテーマについて進捗報告とまとめ作業を行う④	演習	授業内容の振り返りと次回に向けての準備を行う。	4	
11	テーマのまとめ(5) 興味関心のあるテーマについて進捗報告とまとめ作業を行う⑤	演習	授業内容の振り返りと次回に向けての準備を行う。	4	
12	テーマのまとめ(6) 興味関心のあるテーマについて進捗報告とまとめ作業を行う⑥	演習	授業内容の振り返りと次回に向けての準備を行う。	6	
13	テーマの発表(1) 興味関心のあるテーマについて発表を行う①	演習	授業内容の振り返りを行う。	6	
14	テーマの発表(2) 興味関心のあるテーマについて発表を行う②	演習	授業内容の振り返りを行う。	4	
15	総括	講義・演習	これまでの授業内容を各自で整理する。	4	
試					

【2021 年度/専門科目領域/専門科目群/福祉心理学科】

総合評価割合 (%)		達成度評価					合計
		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	
		0	0	60	0	40	
総合 力 指 標	知識・技術力	0	0	10	0	10	20
	思考・推論・創造する力	0	0	0	0	10	10
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	40	0	0	40
	コミュニケーション力	0	0	10	0	10	20
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	10	10
	問題を発見・解決する力	0	0	0	0	0	0
評価のポイント							フィードバックの方法
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
レポート	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
成果発表	①	✓	発表に関しては聞き手に伝わる表現方法が選ばれているかという観点で評価する。また、発表の内容、技術などについて評価する。				発表後に講評及び解説や補足の講義を行う。
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤						
	⑥						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
その他	①	✓	ワーク、討議の取り組みや授業へ意欲的に参加しているか、発表において他学生とのコミュニケーション力を発揮できているかについて評価する。				授業内で講評を行う。発表後に講評及び解説や補足の講義を行う。
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤						
	⑥						
備 考							
<p>学生は必ずいずれかの教員のクラスに所属すること。 担当教員：◎渡邊 隆文、梅沢 佳裕、渡邊 典子</p> <p>大学が公表している感染症対策および教員が示す授業方法を遵守すること。問題がある場合は面接授業の参加を認めない。 なお、今後の新型コロナウイルス感染症の社会情勢によって再度シラバスの変更が行われることもある。</p>							